

<指定区域概要>

形質変更時要届出区域の概況	事業場
調査対象物質	土壤汚染対策法に定める特定有害物質全 26 種
指定基準超過物質	カドミウム及びその化合物（溶出量） 六価クロム化合物（溶出量） 水銀及びその化合物（溶出量） 鉛及びその化合物（溶出量、含有量） 砒素及びその化合物（溶出量） ふっ素及びその化合物（溶出量）
検出最大濃度	カドミウム及びその化合物（溶出量：0.026mg/L） 六価クロム化合物（溶出量：0.07mg/L） 水銀及びその化合物（溶出量：0.0046mg/L） 鉛及びその化合物（溶出量：0.18mg/L） 鉛及びその化合物（含有量：780mg/L） 砒素及びその化合物（溶出量：0.28mg/L） ふっ素及びその化合物（溶出量：13mg/L）
基準値	カドミウム及びその化合物（溶出量：0.01mg/L） 六価クロム化合物（溶出量：0.05mg/L） 水銀及びその化合物（溶出量：0.0005mg/L） 鉛及びその化合物（溶出量：0.01mg/L） 鉛及びその化合物（含有量：150mg/L） 砒素及びその化合物（溶出量：0.01mg/L） ふっ素及びその化合物（溶出量：0.8mg/L）
告示日	平成 29 年 9 月 15 日 告示第 836 号（指定）
人への健康影響について	周辺地域は地下水が一般的に常態としてそのまま飲用されていると認められず、当該敷地は一般の者が立ち入ることができない状態で管理されていることから、人への健康影響の恐れはない。

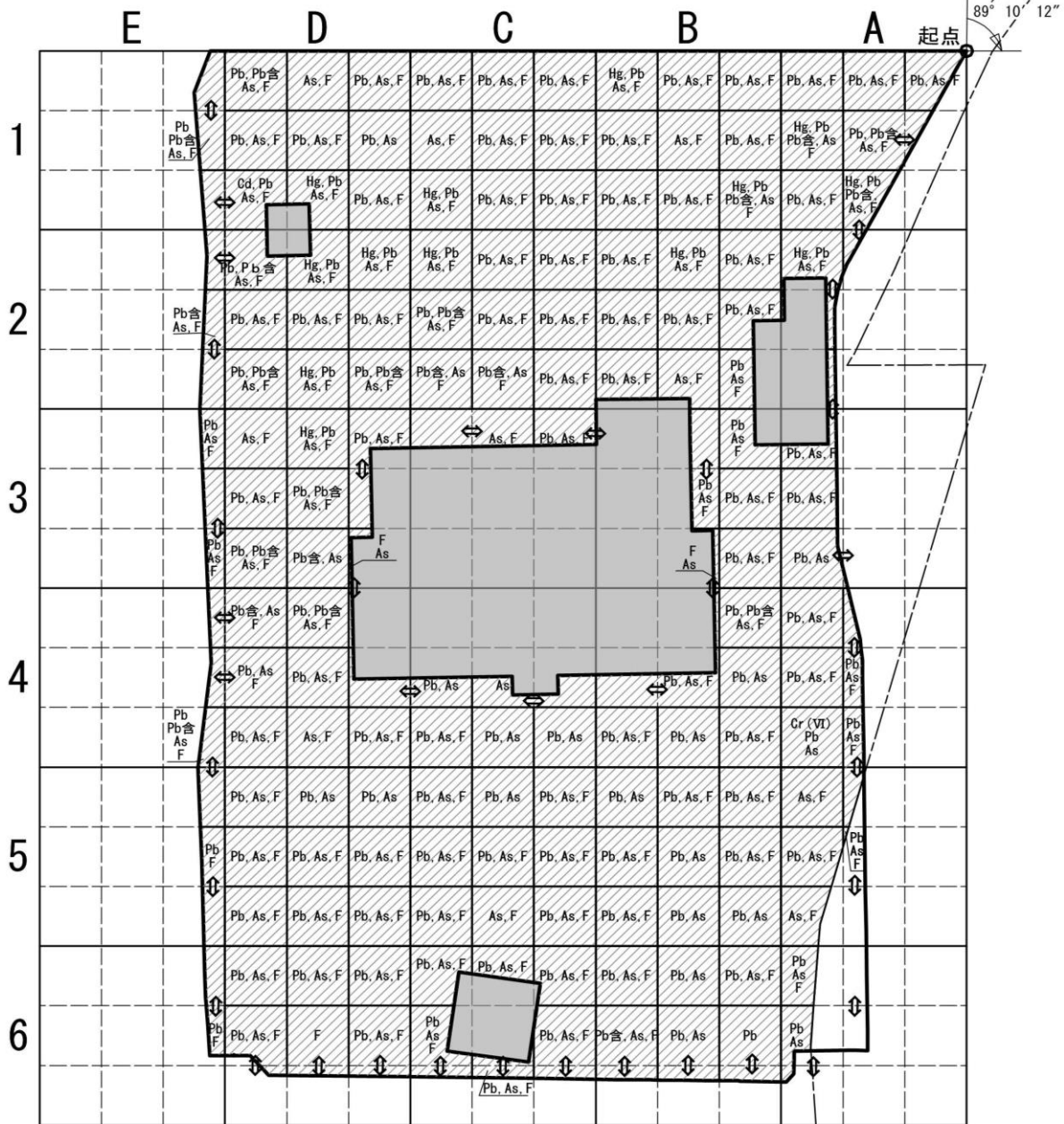




出典：国土地理院 電子国土HP

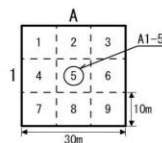
基準値超過物質
 基準値不適合範囲

Cd : カドミウム及びその化合物
 Cr(VI) : 六価クロム化合物
 Hg : 水銀及びその化合物
 Pb : 鉛及びその化合物 (Pb(含) : 鉛及びその化合物(含有))
 As : 砒素及びその化合物
 F : ふっ素及びその化合物
 ※Cd, Cr⁶⁺, Hg, Pb, As, F, は土壤溶出量、Pb(含)は土壤含有量を示す。

起点を支点として、起点から
 東西方向及び南北方向に10m
 間隔で引いた線の回転角



 : 形質変更範囲=調査の対象とする場所
 : 形質変更範囲以外=調査の対象とする場所以外
 --- : 行政境界
 ⇔ : 区画統合



伊丹市岩屋 豊中市原田

土壤ガス試料採取地点〔ベンゼン〕

